



進学ガイダンスニュース

第3号 平成30年8月8日
岡山城東高校ガイダンス係

炎天の遠き帆やわが心の帆 やまぐちせいし 《山口誓子》

立秋が過ぎたとはいえ、今年の猛暑は落ち着く気配が全くありませんね。「雨ニモ負ケズ 風ニモ負ケズ 雪ニモ 夏ノ暑サニモ負ケズ」に、頑張っていることと思います。勝負の夏。秋には現役生が本格的に受験態勢となり、差は少しずつ縮まってきます。模試の判定も厳しくなります。覚悟して、この夏とにかく必死に勉強してください。浪人生にとっては「判定は判定」です。厳しいようですが、A・B判定が出せるよう課題を埋めていくしかありません。城東の3年次生も受験モードになってきました。お互い切磋琢磨して頑張りましょう。

センター試験の日程

平成31年1月19日(土)、20日(日)

試験日	試験教科	科目	試験時間
第1日	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	2科目選択 9:30 ~ 11:40 (注1)
		「現代社会」「倫理」 「政治・経済」『倫理、政治・経済』	1科目選択 10:40 ~ 11:40
	国語	『国語』	13:00 ~ 14:20
	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	【筆記】 15:10 ~ 16:30 【リスニング】 『英語』のみ 17:10 ~ 18:10 (注2)
第2日	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:30 ~ 10:30 (注3)
	数学①	「数学I」『数学I・数学A』	11:20 ~ 12:20
	数学②	「数学II」『数学II・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	13:40 ~ 14:40
	理科②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	2科目選択 15:30 ~ 17:40 (注1) 1科目選択 16:40 ~ 17:40

(注1) 地理歴史及び公民並びに理科のグループ②の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行うが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加え、試験時間は130分とする。

(注2) リスニングは、音声問題を用い30分間で解答を行うが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加え、試験時間は60分とする。

(注3) 理科のグループ①については、2科目を受験するものとし、1科目のみの受験は認めない。

※ 各自、「大学入試センター」のHPを見て、確認しておきましょう。

推薦入試に関する連絡

本校では「推薦入試」に関する校内規定が設けられており、卒業生も現役生と同じ条件で出願することになっています。

つまり、「国公立大学の推薦入試」・「私立大学の指定校推薦入試」・「人数制限のある私立大学の公募制推薦入試」については、現役生と同じ条件での「校内選考」が必要だということです。

9月初めに、今年の推薦入試に関するガイダンスニュースを発行します。主な内容は、校内の申し込み期限です。

本校では、「私立大学指定校」や「国公立大学の推薦」については、それぞれの大学の出願期間に基づいて、A～Gのグループ分けをし、グループごとに校内の申し込み期限を定めています。大学の出願期間より約1ヶ月ほど早い（校内選考、出願準備などのため）ので、よく注意してください。

校内締切日までに正式な手続きによる申し出がなければ、それ以後は受け付けることができません。電話、メールのみは、不可です。2学期当初のガイダンスニュースをよく確認してください。

「校内選考」の必要がない「私立大学の公募制推薦」は、自分の意志で出願することができます。不明な点があれば、ガイダンス係（浅野・柴田英・伊賀）まで問い合わせてください。

みんなは、3年次の時と比べて学力は伸びているはずなので、志望によっては、現役時代の評定を使う推薦を受ける必要はあまりないかもしれません。また、私立大学の指定校推薦は、「現役に限る」という大学・学部がほとんどです。よく確認して申し出てください。

「国公立大学の推薦」・「私立大学の指定校推薦」・「人数制限のある私立大学の公募制推薦」の受験を考えている人は、なるべく早く相談してくださいね。

※出願の際に必要な各証明書の発行手続きについて、裏面に説明があります。

しっかり確認を！

すべては **凡事徹底** だよ！

